

CASE REPORT WRITING TEMPLATE FOR AUTHORS

一般的な配慮. 患者のすべての個人情報匿名化されていること、そして、必要であるならば、倫理委員会または治験委員会から、承認を得ていることを確認してください。また利益相反も確認してください。

標題. 標題に“症例報告”という単語をいれてください。患者の症状・所見、診断、検査結果、治療、転帰の中から著者が最も興味深いと思ったことを記載してください。

抄録. 次の項目に関連することを投稿雑誌の規定に従って要約してください。(1) この症例報告をする意義 (2) 患者に関する主訴、症状、診断など (3) 治療方法(診断的、予防的、予後的、治療の切り替えなど) (4) 結果 (5) この症例報告から学ぶべき主な教訓。

キーワード. この症例報告を検索するのに役立つ、2~5つのキーワードを挙げてください。

緒言. この症例を報告する背景を簡潔にまとめてください。

現病歴. 患者背景(年齢、性別、人種、職業など)と、現在の症状に関連する過去の治療歴を記載してください。

臨床情報. 次の項目について記載してください。(1) 生活様式と遺伝情報を含む治療歴、家族歴、心理社会歴 (2) 合併症とその治療(セルフケアを含む) (3) 重要と考えられる身体所見

経過表. 表、図、グラフなどで特定の日時を含めた経過表を作ってください。症例報告の経過表の例 (www.care-statement.org/case-report-examples) ([英語版](#)) を参照してください。

診断と評価. 次の項目について記載してください。(1)診断方法（臨床検査、画像検査、問診、参照した診断情報を含む）（2）診断上の問題点（評価の不完全さ、患者側の制約、文化的な制約）（3）診断根拠と鑑別疾患（4）該当する場合は予後について（腫瘍の進行期分類など）

治療の焦点と評価. 次の項目について記載してください。(1)治療方法（薬剤、外科手術、予防、生活習慣、セルフケアなど）（2）治療強度（量、強さ、期間、頻度など）

経過と転帰. この症例報告の経過を記載してください。（1）治療の変更、中断、中止とその理由（2）治療の遵守とその評価方法（3）副作用又は予期しない事象
またこの症例報告の転帰について記載してください。（1）患者による評価（2）臨床医による評価（3）変化した重要な検査結果

考察. 次の項目について記載してください。（1）この症例報告の意義と限界（2）この症例報告に関連する科学的および医学的文献（3）因果関係などの結論の正当性とこの症例を広く応用する方法（4）この症例報告によって明らかになったことと読者に伝えたいメッセージ

患者の視点. 妥当ならば、患者の言葉で今回の治療についての体験談を記載してください。それはこの症例報告の本文でも追記でも構いません。

インフォームドコンセント. この症例報告を公表することを患者に説明し、同意を得たことを確認してください。